



関自無協  
for taxi's radio

# 関自無協のご案内

一般社団法人関東自動車無線協会

タクシー無線の高度利用で

- ・交通事故削減
- ・交通渋滞解消
- ・環境汚染防止
- ・経営の合理化
- ・利用者サービスの向上を!!

東京都千代田区九段南  
4丁目8番13号

TEL 03-3262-5262

FAX 03-3221-7047

## 一般社団法人 関東自動車無線協会の概要

- 1 設立 1960年 9月 1日 関東ハイヤータクシー無線協会設立（任意団体）  
1969年 12月 12日 社団法人設立認可（郵政省・運輸省共管）  
2013年 4月 1日 一般社団法人移行設立登記
- 2 所在地 東京都千代田区九段南4-8-13 自動車会館3階  
TEL:03-3262-5262 FAX:03-3221-7047
- 3 目的 本協会は、一般乗用旅客自動車無線（一般乗用旅客自動車の運行に使用する無線をいう。以下「自動車無線」という。）の社会的ニーズに対応して能率的な利用と健全な発達を促進し、運送効率の向上と無線通信に関する秩序の確立に資するとともに、会員相互の友好と公衆の利便の向上を図り、もって公共の福祉の増進に寄与することを目的とする。
- 4 事業 (1) 自動車無線及びこれに使用する一般乗用旅客自動車運送事業における技術、経営等の改善発達及び合理化を図るための調査、研究並びにこれらに関する会員の指導  
(2) 電波法、道路運送法その他自動車無線及びこれを使用する一般乗用旅客自動車運送事業に関する知識の普及及び啓発  
(3) 自動車無線に関する関係行政機関及び関係団体との連絡調整及び協力並びに建議、請願等の処理  
(4) 会員相互の友好増進のための事業  
(5) 上記事業は、東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県、栃木県、群馬県及び山梨県において行う
- 5 役員（任期2年、次期改選期 2026年5月）  
会長（非常勤） 高野 公秀（(株)グリーンキャブ 社長）  
副会長（非常勤） 村澤 儀雄（東京無線協同組合 理事長）  
副会長（非常勤） 藤井 嘉一郎（アサヒタクシー(株) 社長／神奈川旅客自動車協同組合 副理事長）  
専務理事（常勤） 佐藤 博文  
非常勤理事 20名（上記を除く）  
非常勤監事 3名
- 6 会員数 (2024年3月31日現在)  
正会員 関東圏（1都7県）のタクシー無線利用事業者 617社  
賛助会員 タクシー無線メーカー、ディーラー 28社

# タクシー無線システム

## タクシー無線の歴史

- 我が国のタクシー無線は、利用者利便の向上と事業の効率化を図ることを目的に 1953 年（昭和 28 年）、札幌のタクシー会社で導入したのが最初である。本年 2024 年（令和 6 年）10 月には、タクシー無線導入 71 周年を迎える。
- 当初のタクシー無線は、60MHz 帯及び 150MHz 帯の周波数 7 波が割当てられ、空中線電力は 10W 以下であった。
- タクシー事業に無線の有用性が実証されるや、昭和 30 年代初頭からその利用は全国に燎原の火の如く急速に広がっていった。
- タクシー事業者は、無線通信の新たな技術開発の成果を積極的に採り入れ、周波数有効利用に資するため、周波数の 150MHz 帯から 450MHz 帯への移行・2回にわたるナロー化、GPS-AVM の導入を行い、2003 年（平成 15 年）12 月から世界で初めて無線のデジタル化を行うなど、わが国移動体通信の先進の役割を担ってきた。

## 現在のタクシー無線

### 1) 利用状況

- わが国のハイヤー・タクシー総車両数（福祉輸送限定を除く）は、200,020。そのうち無線機を搭載している車両台数は 65,913 である。
- 各協会別の会員の利用状況は次のとおり。

（2024 年 3 月 31 日現在）

協会別	タクシー無線局数	タクシー台数
北海道ハイヤー無線協会	7,117 局	10,865 台
東北自動車無線協会	8,586 局	13,069 台
関東自動車無線協会	15,951 局	69,910 台
信越自動車無線協会	3,097 局	5,077 台
北陸自動車無線協会	2,046 局	3,599 台
東海自動車無線協会	4,946 局	15,359 台
近畿自動車無線協会	6,834 局	35,292 台
中国自動車無線協会	4,152 局	12,500 台
四国自動車無線協会	2,431 局	5,615 台
九州タクシー無線協会	9,559 局	24,135 台
沖縄移動無線センター	1,194 局	4,599 台
計	65,913 局	200,020 台

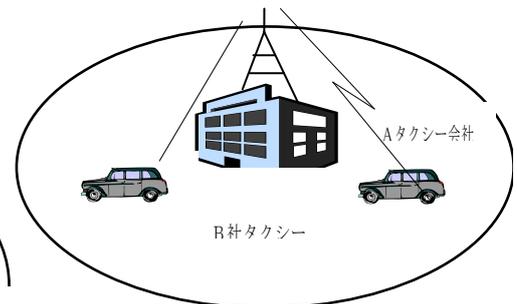
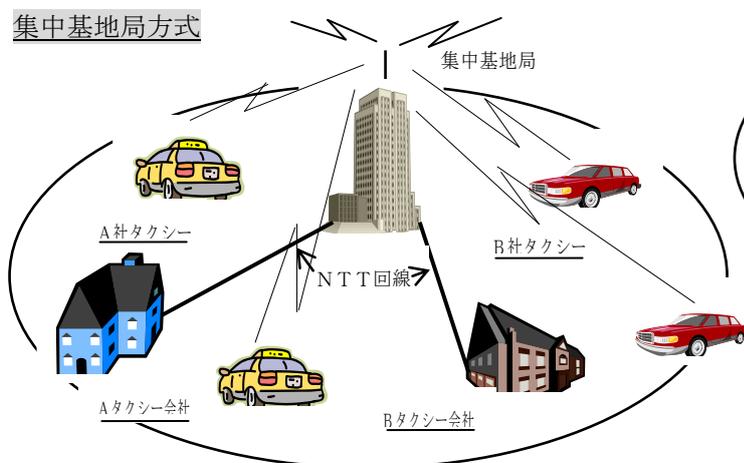
タクシー台数は、2023 年 3 月末現在 国土交通省調べ（福祉輸送限定除く）

## 2) 無線システム

### ○現在のタクシー無線システム

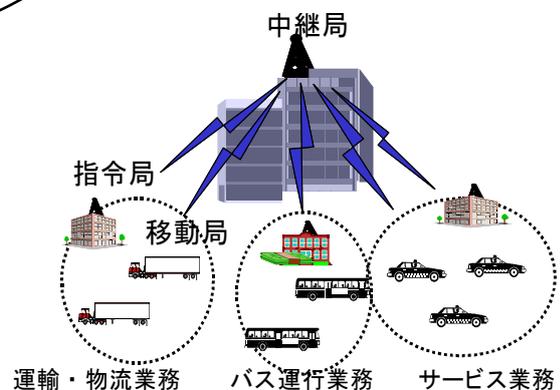
基地方式	通信方式	利用周波数帯等	空中線電力	サービスエリア
分散基地局	1周波単信 2周波単信	450MHz帯 デジタル伝送	10W以下	基地局当半径 10km
集中基地局	2周波半複信	450MHz帯 デジタル伝送	20W以下	基地局当半径 20km
移動局	単信	450MHz帯 デジタル伝送	5W以下	
MCA方式制御局		800MHz帯 デジタル方式	40W	制御局半径 20km~40km
MCA移動局		800MHz帯 デジタル方式	5W	
IP無線利用		3G・4G 携帯電話網		携帯電話網を利用

集中基地局方式



分散基地局方式

デジタルMCA



東京のタクシー無線  
(特別区および武三地区対象)

1) 東京スカイツリーに取り付けたタクシー無線のアンテナ



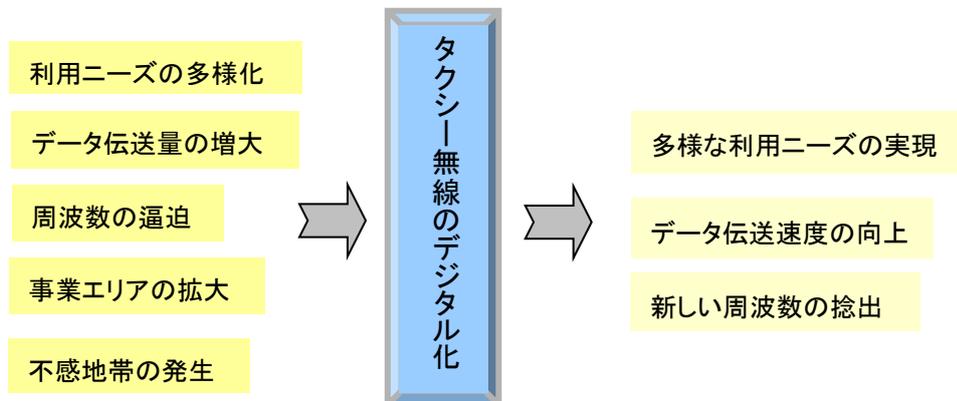
2) 無線サービスエリア



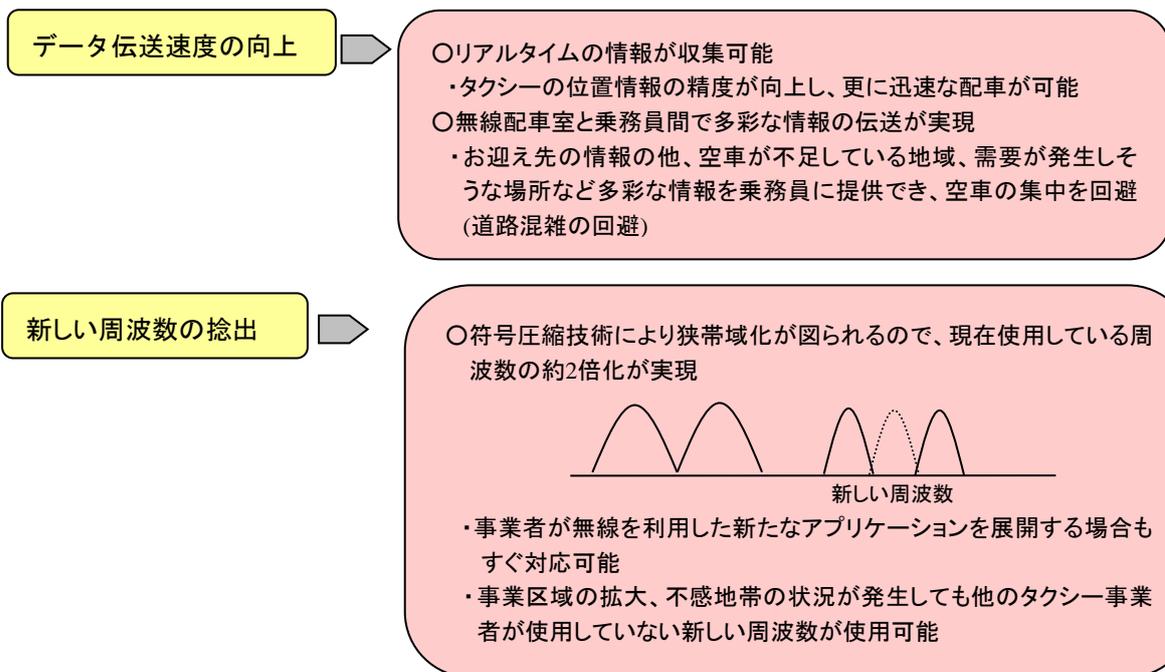
3) 利用状況

利用しているタクシー事業者	5グループ	<ul style="list-style-type: none"> <li>内訳</li> <li>法人タクシー：4グループ</li> <li>個人タクシー：1グループ</li> </ul>
送信している周波数	13波	<ul style="list-style-type: none"> <li>受信周波数：13波</li> <li>(2周波半複信方式)</li> </ul>
利用しているタクシー事業者の無線タクシー台数	法人：2,472台 個人：1,630台	<ul style="list-style-type: none"> <li>東京都のタクシー台数</li> <li>法人：30,138台</li> <li>個人：9,853台</li> <li>計：39,991台</li> <li>(2023年3月31日現在)</li> </ul>
	計：4,102台 (2024年3月31日現在)	

## タクシー無線の課題



## デジタル化により期待される効果



## デジタルタクシー無線第Ⅱステージの調査研究

タクシー業界は、デジタルタクシー無線の導入を進めており、平成28年6月1日に約13万局のタクシー無線がデジタル化された。一般社団法人全国自動車無線連合会では、次世代のデジタルタクシー無線の第Ⅱステージとして、移動体通信の有効活用方策の調査研究を進めている。

### デジタルタクシー無線の第Ⅱステージ

- ・位置情報の高度活用⇒プローブ情報の提供
- ・コンピュータの更なる高度利用⇒完全自動配車システムの研究
- ・IPネットワークの高度活用⇒通信回線料のコストダウン

## 関自無協の沿革

関自無協は、1960年（昭和35年）9月1日、関東ハイヤータクシー無線協会の名称で任意団体として設立。

設立時の役員は、会長高野将弘氏（株グリーンキャブ）、副会長宮本市郎氏（志村タクシー株）同新井員弘氏（平和タクシー株神奈川）ほか、理事10名、監事2名、会計理事1名である。

設立3ヶ月後の1960年（昭和35年）12月8日、「全国無線自動車協会（全無自協）」の設立総会が静岡県熱海市において開催され、タクシー無線は全国組織となる。同時に関東協会は、「関東自動車無線協会」と改称し、全無自協の一支部となる。

その後、全無自協は、1966年（昭和41年）8月、郵政省、運輸省の共管法人として認可を受ける。関東協会は、1969年（昭和44年）12月12日付けで公益法人としての認可を受け、社団法人関東自動車無線協会としてスタートした。

1968年（昭和43年）、全無自協は定款を改正し、翌年両省の許可を受けて全国自動車無線連合会（全自無連）に改組、これに伴い関自無協は全国自動車無線連合会の会員となる。

2008年（平成20年）、政府は「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年6月2日法律第48号）」を制定、これにより監督官庁は内閣府に一元化された。

関自無協は、2013年（平成25年）4月1日付けで登記し、一般社団法人関東自動車無線協会となった。

〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-13  
自動車会館3F

一般社団法人 関東自動車無線協会  
TEL：03-3262-5262  
FAX：03-3221-7047